

もいのにぎわい通信

2017年9月24日 定例活動報告

日時：2017年9月24日（日）10：00～15：00

場所：小山町 観音地

天候：曇 気温 24～27℃ 湿度 63% 風向 南東 風速 5m

参加者：11人：子ども0人、大人11人（内土地改良区2人）

■活動

10：00 作業の打合せ

栗拾い

除草作業

12：00 昼食

13：00 除草作業

14：30 後片付け

15：00 解散

■活動報告

<9月16日準備活動>

定例の9/23にはクリ拾いを予定しているので、栗拾い対象エリアの整備ということで9/16に召集がかかりました。参加者は星野夫妻、金子さん、金井の4人でした。8月の一番暑い時期を一度休んだだけなのに絶望するほど深い雑草ジャングルになっていました。午前の仕事でできる範囲ということにして散策路とクリの木の前を整備してよしとしました。すでに落ちたり、落ちそうなほど熟してしまっているクリを落としたりし収穫の練習と足元の準備を行いました。

<9月23日——雨のため順延>

ところが、その9/23（土）は前の晩から雨が続き大雨となりました。朝から中止の連絡をするのがたいへんでした。一方予定されていた土気NGOの見学はそのまま行われることになりました。金子さんと金井がお付き合いして小山町を散策し上の我々のサイトも案内しました。古民家を借り上げてカフェを運営する土気NGOとYPPと3者が近いところで活動していることになり何等か共同した動きを探っていこうと話しました。

<9月24日>

そして順延の9/24（日）。からりと秋晴れとなりましたが、皆さんスケジュールが狂って参加者はガタ減りでした。あすみが丘の外から参加者が4名予定されていましたが、峰島さんお一人となってしまいました。土地改良区の方もお二人と残念な状況でした。中桐さん、金子さんが来てくれたので総勢8人でした。

せっかく実っているクリを無駄にしてはいけなないので皆で栗拾いから始めました。収穫は虫と獣との競争ですから、イガが茶色になって割れているものは落としてひろいますが、これが大変な作業です。

長い竹棒を振り回して落とすのですが、他の枝に邪魔されてうまく叩けない、実のついている枝も揺れるのでなかなか落ちないのです。何度長い棒を振ったことか、けっこう重いんですよ。おまけに刈ったとはいえ草が深いですから実に見つけにくいのです。せっかく落としたクリが見つけれなくなったから努力が水の泡ですから叩き係とウオッチ係の分業で頑張りました。まだ青くて来週にきたらちょうど良さそうなクリが木一本分残っています。誰も都合がつかなければやがて落ちて獣の餌になるのでしょう。鳥、虫、獣と人間が分け合うのは自然の摂理そのものなのだろうと思えば、虫が食ったクリに会っても素直に受け入れられるということです。

肝心のお手入れの方はたいへんです。進入路から駐車場まで草が伸びすぎて車の下をこするのが気になるほどでしたので、土地改良区のお二人がこちらを担当してもらいました。緑の環の方は、金井、Mr. 星野、中桐が刈払機を担当し、金子、峰島、Mrs. 星野がクズの切り払いを担当しました。散策路に敷いた木質チップなぞクズにたちまちに乗り越えられ飲まれてしまいそうで恐ろしさを感じます。それに子供たちがいないのも残念でした。クリ拾いという楽しい遊びが雨のためとはいえもったいないことでした。

午後から金子さん、中桐さん、峰島さんがお帰りになったのと入れ替わって、南自治会の防災ボランティアの方々、関夫妻、福田さんがかけつけてくれ大変助かりました。これで累計の参加者は11人となりました。グリーンウェイブに植樹したエリアにお陰様で手を入れることができました。集合写真は午前のものしかないので、お三方を入れた午後の部を撮ればよかったですね。

スケジュールが雨にたたられ狂ってしまい少人数の活動でしたが、最高の秋日和で自然を満喫しました。

(記録： 金井章男)

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、10月28日(土)(雨天時10月29日(日))に行います。

除草作業・畑の草取り・枝の剪定・クズの除去を行いますのでよろしくお願いします。





8月の定例活動がない為、草も予想以上に成長



少人数で草刈も大変



恒例となった栗拾い



日陰で休憩



クズ刈は大変



散策路にもクズの根が・・・。



オトコエシ



イヌタデ



ハギ



見事な栗



キンモクセイも順調に成長中



YPP がやっている田んぼでは古代米の穂がそろっていました